



富士見市立みずほ台小学校 学校だより

# たりほのいね 7月



【月の生活目標】学校をきれいにしよう

【目指す児童像】(=学校教育目標)考える子・やさしい子・元気な子

【目指す学校像】家庭・地域と生きる力を育み、笑顔あふれる学校

1977(昭和52)年開校 48年目

児童数473名 / 19クラス

## 富士見市ってステキだね! 地域に学ぶ・地域と学ぶ

梅雨入り前の晴れ間をねらい、各学年が地域に出かけていきました。特に低学年では安全確保のために保護者の方に付き添っていただき、ありがとうございました。

3年生は水子貝塚公園の竪穴式住居や水宮神社などを見学してきました。市内の史跡や商店がテレビで紹介されることが増え、正門前で道を聞かれることもあります。



6年生も水子貝塚資料館へ。縄文時代のころの様子について説明を受けたり、汗をぬぐいながら火起こし体験をしたりしました。

11月の修学旅行も楽しみです。

7/2 火 特5 個人面談(~3,4,5,9,10,11日)

4 木 特5(1年特4)

11 木 特5(1年特4)

15 月 海の日

16 火 短4

17 水 短4 給食終了 ノースマホ・ノーゲームデー  
社会人権教育指導者養成講座14時~3F図書室

18 木 短3

19 金 短3 1学期終業式

24 水 5年林間学校1日目

25 木 5年林間学校2日目

個人面談にご協力いただきありがとうございます。1学期の通知表の総合所見はこの面談に代えさせていただきます。

夏休みの自由課題  
一覧は[こちら](#)

7月30(火)~8月4日(日) 学校プール開放 くわしくは[こちらから](#)

8/1 木 内科検診未受診児童対象検診日 くわしくは[こちら](#)

8/12(月)~16(金) サマーフレッシュウィークにつき職員不在となります。急な転居や事故などの際は、市役所(049-251-2711)から「学校教育課」につなぎ、「学校名・学年・児童名」と内容をお伝えください。

8/26 月 短3 2学期始業式

27 火 短2 一斉下校

28 水 短4 給食開始

水泳の開始前には全職員で、さらに6年生でも救急病院の方を招き、ASU員で、さらに6年生でも救急講習会を実施しました。



通学の歩道やグリーンベルト上にしだれかかる枝葉等は、安全のために刈り取っていただきますようお願いいたします。

AEDは1階保健室に常備しています。

## もっと読んで！ 読み聞かせ

子どもたちは読み聞かせが大好き。今年もボランティアにご協力いただきありがとうございます。



昨年秋に植えた花たちは、大雪を乗り越えて彩を与えてくれました。その後、卒業式や入学式で使った鉢花も植えてきましたが、夏に向けて総入れ替え。環境整備委員さんががんばりました。



## 姿勢もいいですね！

水曜の朝は教師も一緒に10分間の読書タイム。ページをめくる音しかしない静かな教室で、背筋も伸びています。



## つめたいね！ 冷水器

水質検査を終え、コロナ禍で停止していた冷水器の使用を再開しました。飲み口に口をつけない、水筒に補充しないなどのルールや、列の待ち方なども丁寧に確認しています。



オッケー！



## 花には水を、人に笑顔を

正門前は今回も保護者ボランティアの方々に協力いただきました。学校前を通る方から「いつもきれいですね」とお声がけいただくこともあります。ありがとうございます。



## 5m49cmは何センチ？

メジャーの使い方を算数で学習しながら、理科では台車がどのくらい進んだかを実測しています。データから何が見えてくるか、科学的に探究する力が高まる時期です。単位の変換など練習問題は [こちら](#) から。



## えんぴつの持ち方 いかがですか？

硬筆練習では正しい持ち方の指導もしてきましたが、ふだんこのように「握る」児童が目につきます。やがて、左下へのはらいが長く、文も右上がりの「アオハルフォント」に。まわりの大人の持ち方も影響するようです。



## 朝会や集会でのおはなし集

子どもたちに語りかけていることをまとめ直しました。朝会では児童委員会の発表とのだし合わせのため、校長の話は正味5,6分間で「手短に」となっています。

### ノー がついたことば

運動会が終わった時に「ノーサイド」という言葉を紹介しましたが、この「ノー」の意味について考えてみます。

本校には「ノースマホ・ノーゲームデー」というスマホやゲームを使わないよう心掛ける日があるため、子どもたちはきっと「ノー」で始まる言葉はすべて否定や禁止を意味するものと受け取っているのではないかと思います。

一方、ノーサイドと似たような「ノー」につながる言葉がないか考えてみたら、「ノー偏見」や「ノーストレス」など、「ノー」の後ろに不安な気持ちや様子を表す言葉がつくと、その不安を打ち消したい、解放されたいという願いのつまった言葉を作り出すことに気づきました。

つまり、「ノー」という言葉はいつでも禁止や否定の意味を作るのではなく、後ろに物や行動を表す言葉が来た時と、不安や悲しみを表す言葉が来た時とで、役割が変わってくるのです。

他にも「ノー」には面白い使い方があります。「ノーミュージック、ノーライフ」のように、「音楽がない、人生もない」、つまり「音楽のない人生なんて(考えられない)」という使い方です。さあ、あなたなら、「ノー○○○、ノーライフ」の○に、どのような言葉を入れますか？

## そうじはだれのため

7月の生活目標は「学校をきれいにしよう」。朝会では、環境整備委員さんが自分たちで撮影した動画を使いながら掃除の作法を説明してくれました。

外国でドーナッツを食べたときのこと。私たちは口を拭いた紙をごみ箱に捨てましたが、その国の人がポイッと後ろへ投げ捨てました。びっくりして拾おうとしたら、「だめだよ、掃除する人の仕事なのだから!」と言われました。

また、レストランで食事をした時、私たちはスプーンやフォークをまとめたりします。隣のテーブルがぐちゃぐちゃだったので、ちょっと直そうかと思ったら「だめだよ、それはお店の仕事なのだから!」と言われました。

私たちは学校に着くと、昇降口から入って、ろう下を通って、水道で手を洗って、教室に入ります。いろんな教室に移動して、トイレに行って、休み時間は外に出て、給食を食べます。

自分が汚したところを全て自分できれいにすることはできません。誰かが、あなたの使ったところをきれいにしているのです。一人はみんなのために、みんなはひとりのために。その心がけが学校をきれいにしています。



## たてわりびらき

プールびらきについて、たて割りびらきがありました。この「びらき」という言葉について考えてみましょう。プールびらきとは、水泳の授業が始められる準備ができたこと、縦割りびらきは学年を超えたグループで一緒に遊んだりする準備ができたことを表しています。

大事なことは、プールも縦割り活動も、その日が来たら勝手に始まるのではなく、この「準備できた」から始められるということです。特に、プールは高学年の皆さんが泥まみれになってきれいにしてくれました。ありがとうございます。



縦割り活動が始まると、学年の横のつながりと組み合わせあって、どんな子も包みこむやさしいみずほ台小が出来上がります。そのカギを握るのは中学年の皆さんです。高学年の指示をよく聞いて低学年の手本となったり、低学年で困っている子を高学年につないだり、縦系と横系が絡まってしまうよう取り持ってくれることを願っています。

◆学年集金について◆ かつての給食費のように、ゆうちょ銀行を通じた口座引き落とし方式への移行を予定しております(2学期後半より・6年生を除く)。つきましては、**ゆうちょ銀行の口座をお持ちでないご家庭は夏休み中に開設を**よろしく願いいたします。詳細につきましては後日お知らせいたします。

# センチメートルとミリメートル

長さをはかってみよう・チャレンジへん

5cm

フロキールをおすと、ながさがわかります！



ここにあげた練習問題は[こちら](#)から

小学2年生の算数では、長さや時間などさまざまな長さをはかり、より大きな単位に切り替えていくことを学びます。

お子さまが3年生以上であれば、ここにあげた問題に挑戦させてみていただき、もしつまづくところがあれば正解を教える前に、そのように考えたわけ(思考)に寄り添ってみてください。

# とけいのはり

上の時計で、左上の時刻は「あと5分で2時」、つまり「2時5分前」なので「1時55分」です。

この「あと少しで」や「少し前」という情報や、短針が示す「ほとんど2時」、そして「1時間は60分」など複数の情報を同時に頭の中においておける力(ワーキングメモリ)が1つ目のカギです。

# かずのなりたち

●	7	は	<input type="text"/>	と	6	を合わせた数です
▲	7	よりも	<input type="text"/>	小さい数は	1	です
■	1	は	<input type="text"/>	よりも	6	小さいです

  

●	70	は	<input type="text"/>	と	60	を合わせた数です
▲	70	よりも	<input type="text"/>	小さい数は	10	です
■	10	は	<input type="text"/>	よりも	60	小さいです

  

●	170	は	<input type="text"/>	と	100	を合わせた数です
▲	170	よりも	<input type="text"/>	小さい数は	70	です
■	70	は	<input type="text"/>	よりも	100	小さいです

  

●	370	は	<input type="text"/>	と	70	を合わせた数です
▲	370	よりも	<input type="text"/>	小さい数は	300	です
■	300	は	<input type="text"/>	よりも	70	小さいです

もう一つ大切なのが「かずのなりたち」です。上で、●と▲がすんなりと答えられる児童でも、■のパターンに苦戦することがあります。■は▲と同じ説明の語順を変えているだけなのですが、■の文が減算で求められたのに対し、▲では加算する必要があります。ここで焦らず「こだわり」を捨てられるかが2つ目のカギとなります。